



移築された江戸堀学舎 (関西大学年史編集部提供)



移築後の福島学舎 (関西大学年史編集部提供)

関西大学は明治19年(1886年)、大阪西区京町堀の願宗寺で設立された関西法律学校から始まり、大正時代には大学昇格を果たしたが、このころの急務は、学生の増加に伴う校舎の充実だった。例えば明治38年(1905年)西区

江戸堀の江戸堀校舎が北区上福島に移転することになった。当時、学生数は1000人近くに増えていたが、資金は十分ではないので、江戸堀校舎をそっくり移築したのは、ごく自然な成り行きだった。現存する江戸堀校舎と福島校舎

### 校舎をそっくり移築

## 100年前から「エコ」、関西大学 校舎の再利用、企業からお寺まで

昨年創立130周年を迎えた吹田市の関西大学。その歴史をひも解くと、古い建物の再利用が目立つ。1世紀も前から「もったいない」の精神で、結果的に環境への負荷の少ない建築を重ねた足跡をたどる。

第23回

シテライフは30年を迎えました

シテライフ創刊30年記念企画

# シテライフアーカイブズ

北摂の歴史記録

現在、そして未来にもつながる過去の情報を取材、編集し、記録する特集です。北摂の歴史から、私たちの住むまちの魅力を学び知る機会になればと思います。

第23回は「関西大学」について紹介します。

シテライフ アーカイブズ 検索

のセピア色の写真を見比べると、撮影の方向は異なるが同じ木造2階建てで、窓の構造も酷似している。

その後大正11年、(1922年)に現在の千里山学舎が竣工し、昭和の初頭には千里山に大学本館が完成した。この本館も新築ではなく移築だった。寄贈したのは住友財閥。東区北浜にあった住友合資会社の社屋を関大が譲り受けた。現存する写真を見ると、住友合資会社は一部3階建てで3階建て部分は八角形のドームになっており、移築後の本館にも八角形ドームが再現されている。



住友合資会社本社 (関西大学年史編集部提供)

### 校舎がお寺に变身

建物の有効利用は、大学内への移築だけでなく、大学外へ引越した例もある。昭和7年(1932年)2月、千里山キャンパスに竣工した講堂兼武道場の「威徳館」がそれだ。学生1千人を収容でき、入学式や卒業式などのほか柔剣道の演舞場、さらに戦後は大教室としても使われたが、昭和28年(1953年)末に、新学舎建設のため解体された。この頃、千里山駅周辺が住宅開発などで人口が増え、近くにあった千里寺の檀家も急増。本堂を建設しようという気運が高まり、檀家の一人だった関大OBの仲介で「威徳館」は本堂として無事に再生された。

### 歴史案内人

取材協力 深井 麗雄さん

元毎日新聞編集局長で関西大学文学部非常勤講師の深井麗雄さんが、関大の校舎建築の不思議な歴史を取材しました。



千里寺本堂の内部と武田達城住職



威徳館の内部 (関西大学年史編集部)

### 本堂に巨大なシャンデリア

この本堂はちよつと風変わりだ。140畳ほどの広さの天井からは直径1.5メートルの巨大で豪華なシャンデリアがドーンとぶら下がっている。その奥にある仏像より大きく、初めての人は度肝を抜かれる。しかしルーツをたどると、なるほどとうなづける。



千里寺の本堂

### ルーツは昭和天皇ゆかりの饗宴場

「関西大学百年史」によると、昭和3年(1928年)、京都で昭和天皇の即位の大礼が行われ、その饗宴場として使われた建物だったことがわかる。「京都御苑内に新造された壮麗な白木造り」で大礼後分割され、申請していた観心寺(大阪府河内長野市)、檀原神宮(奈良県橿原市)と関西大学に移築された。

建物の使用目的は三転したが、戦後の千里山地区の発展が、歴史的に貴重な建物の命をつないだことになる。武田達城住職によると今でも年に1回、関大文化部の「落語大学」OBが本堂で寄席を開いており、大学とお寺の不思議なご縁は、これからも綿綿と続きそう。

### 取材を終えて

大学に限らず、明治から昭和にかけて頻りに木造建築の移設が行われたようです。それは「もったいない」精神の発露でしたが、今風にいえば「環境に優しい建築方法」だった、と気づきました。同時にそれなりのドラマを秘めた建築もあり、なかなか奥の深い世界です。

関西大学 深井麗雄

## 商工会・商工会議所通信

商工会議所は地域企業の振興や地域の活性化に日夜努力しています。でも具体的にどんな活動をしているのかわからないという人も少なくないのでは? そんな商工会議所の活動を今月も紹介します!

### 茨木商工会議所

ご自身で作られたものを出品してみませんか?  
いばらきてづくり市 in いばらきスカイパレット

#### 募集要項

ご自身で作られた手づくり品を販売頂きます。食品販売は保健所の許可施設で製造され完全個包装、食品表示のされたものとなります。現場調理不可。

#### 出展者募集



開催日時: 6月20日(火)、7月18日(火)  
9月中旬、10月中旬、11月下旬頃(開催予定)  
11:00~17:00を基本とします。

開催場所: JR茨木駅東口駅前広場いばらきスカイパレット2階

備考: メールでの情報連絡となります。

茨木市に在住・在勤・在学の方優先。

出展料は1,000円~2,000円。

出展ブース場所の設定は主催者側で決定します。

申込: 下の主催/問合せのEmailアドレスに「いばらきてづくり市出展希望」と表題を付けてお送りください。詳細を連絡します。

主催/問合せ: 茨木商工会議所 てづくり市 in スカイパレット担当

電話: 072-622-6631 FAX: 072-622-6632

Email: sasai@ibaraki-cci.or.jp ご質問もお気軽にどうぞ。

### 高槻商工会議所

#### 報・連・相セミナー

~チームワークを高める報・連・相を身につける~

午前・午後とも30名

開催日: 6月22日(木)

午前の部: 9:30~12:00

【基本編】(1)なぜ「報・連・相」が目目されるのか  
(2)コミュニケーションギャップを改善する

午後の部: 13:00~15:30

【実践編】(1)「報・連・相」力を高める実践ポイント  
(2)チームワークが実績を生む

講師: 株式会社ミライフ経営総研 住澤 福治 氏

会場: 高槻商工会議所 4階大ホール

対象: 報・連・相の基礎を学びたい方、管理職、中堅・若手社員等

受講料: 会員 1講座3,000円、2講座 6,000円

一般 1講座6,000円、2講座12,000円

(テキスト代・消費税込 ※当日会場へご持参ください)

申込: 6月20日(火)までに当所ホームページからお申込みください。

主催: 高槻商工会議所中小企業相談所

TEL: 072-675-0484

http://www.takatsukicci.or.jp

### 摂津市商工会

#### 北摂地域連携! 起業家×企業家交流会!

with大阪人間科学大学

~性格分析や価値観分析による強み・

思考の連携融合型のビジネスネットワークの構築~

自身の特性と仕事への意識やビジネスコンセプトを抑えながら、参加者との情報を共有

化させ、新しい価値を発見します。

企業にお勤めの方は、自己分析を通じて、組織活性化の方向性を学んでいただきます。

第1回 5月30日(火) 19:00~21:00 摂津市産業支援ルーム

第2回 6月22日(木) 10:00~12:00 摂津市南千里丘 4-35-3F

第3回 7月20日(木) 14:00~16:00 摂津市南千里丘 4-35-3F

第4回 10月13日(金) 13:00~14:30 大阪人間科学大学 摂津市正雀 1-4-1

※第1回~3回は参加費500円、第4回は参加費無料

講師 葉田 勉 氏 ビジナリーソリューションズ代表

#### 補助金申請攻略セミナー

採択率80%の講師が教える補助金申請の必須テクニック

「小規模事業者持続化補助金」追加公募や「ものづくり補助金」等の事業計画作成

の参考にさせていただきます。

日時: 5月16日(火) 19:00~21:00

場所: 摂津市商工会議所 摂津市南千里丘 4-35-3F

講師: 南 啓 大阪ビジネスサポートセンター代表

お申込み 摂津市商工会 06-6318-2800

HPからのお申込みも可 摂津市商工会 ←検索